

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2017年3月3日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフアンド	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界各国の株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。 ・株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。 ・原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	ベビーフアンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>毎年6月5日および12月5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり

愛称：iシフト（ヘッジあり）

第18期（決算日：2025年12月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期間の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

■運用のポイント

当ファンドは、テクノロジー企業に幅広く投資しており、特に革新的技術を有する企業に注目しています。

テクノロジー・セクターは、イノベーションが変化に拍車を掛け、既存の業界が破壊されたり新たな業界が創り出されたりすることがあります。こうした創造的破壊は短期間で進展する傾向があり、「勝者総取り」となることがあります。勝ち負けを見極め、常に勝ち組に投資する「変革の正しい側にいる」ことが重要と考えています。

当ファンドでは、新たなトレンドの最先端に行く比較的アーリーステージの小規模企業から、キャッシュフローを生み出す技術やエコシステムの開発で確立された実績を持つ大規模な企業まで、地域や分野、企業規模を問わず、あらゆるテクノロジー企業が検討対象となります。そのために、テクノロジーの開発、進歩、利用によって収益の大部分を生み出している企業をグローバルに幅広く調査しているほか、世界各地の持続的な成長テーマや変化の波に乗っている企業を見極めることにも注力しています。主に企業の将来的な成長の見通しを重視していますが、特に極端なレベルに達している場合、株価バリュエーションも重要な考慮事項となります。さらに、環境、社会、ガバナンスの要素を投資プロセスに取り入れ、企業評価に役立てています。また、AI（Artificial Intelligence、人工知能）の普及拡大によるAIバリューチェーン全体の構造的成長に引き続き注目しているほかは、決済手段としての機能など金融市場における重要な役割を果たすとみている暗号資産や、サイバーセキュリティ分野などにも成長機会があると考え、選別的な組み入れを通じてポートフォリオの分散や多様性の確保にも努めています。

■運用環境見直しおよび今後の運用方針

足元では、株式市場は利下げ継続を巡る不透明感に加え、株高をけん引してきたAI関連銘柄の勢いが鈍化していることから、上値の重い展開となっています。主要企業の好業績という一定の裏付けはあるものの、AIが将来的にもたらす収益への期待が株価上昇を加速させて

きた2025年10月までの状況を、2000年のITバブル崩壊前になぞらえて警戒感を示す声も一部で高まっています。こうした環境下において、当ファンドでは、AIはその潜在的な市場規模に鑑みれば長期的な成長が見込める投資分野であるとの見方を維持しています。AIアプリケーション（計算処理を高速化・効率化するために設計された専用のハードウェアなど）、ハイパースケーラー（クラウドサービスの提供者）、関連半導体の受託生産（ファウンドリ）や製造装置のほか、ネットワークや電力・熱制御などのインフラを含む様々な分野で関連する有望銘柄に投資していますが、一方で常にバリュエーションは注視し、過熱感による不利益を回避するよう努めています。

テクノロジー業界が技術革新を通じて常に成長機会を創出し、長期にわたり持続的な成長が期待できる投資分野であるとの見方を維持しています。また、企業は生産性向上や効率化のためにテクノロジーに投資することから、テクノロジーへの支出が景気に左右されにくい底堅い分野だとみえています。

今後も、ティー・ロウ・プライスの90年近くに及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、①経済活動において根幹となる非常に重要な技術（リンチピン・テクノロジー）を提供し、②長期持続的成長市場で革新性によってシェアを拡大しており、③売上の加速や利益率の改善がみられ、④バリュエーションが妥当な銘柄の発掘を進めます。



ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク
ヴァイス・プレジデント - ポートフォリオ・マネジャー
ドミニク・リゾ、CFA

上記は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	MSCI ACWI Information Technology (配当込み、現地通貨建て)	MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、現地通貨建て)				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
14期(2023年12月5日)	6,162	0	4.1	32,929.64	8.9	95.8	—	—	3,409
15期(2024年6月5日)	7,288	0	18.3	40,473.29	22.9	95.3	—	—	3,687
16期(2024年12月5日)	8,219	0	12.8	47,139.02	16.5	95.9	—	—	3,253
17期(2025年6月5日)	7,970	0	△ 3.0	47,830.84	1.5	95.8	—	—	2,775
18期(2025年12月5日)	9,485	0	19.0	59,835.69	25.1	95.6	—	—	2,441

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) 当ファンドの参考指数は、設定来から2024年11月29日まではMSCI ACWI Information Technology Index（配当込み、現地通貨建て）、2024年12月2日以降、MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、現地通貨建て）を連続して指数化しています。MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、現地通貨建て）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式のうち情報技術セクターに分類された銘柄で構成されています。MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、現地通貨建て）に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、 現地通貨建て)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2025年6月5日	円 7,970	% —	47,830.84	% —	% 95.8	% —	% —
6月末	8,341	4.7	50,705.45	6.0	96.8	—	—
7月末	8,728	9.5	52,871.59	10.5	96.2	—	—
8月末	8,796	10.4	53,406.42	11.7	95.9	—	—
9月末	9,243	16.0	56,884.46	18.9	95.8	—	—
10月末	9,974	25.1	61,696.94	29.0	96.7	—	—
11月末	9,274	16.4	58,589.12	22.5	96.5	—	—
(期 末) 2025年12月5日	9,485	19.0	59,835.69	25.1	95.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第18期：2025年6月6日～2025年12月5日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第18期首	7,970円
第18期末	9,485円
既払分配金	0円
騰落率	19.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ19.0%の上昇となりました。

▶ 基準価額の主な変動要因

上昇要因

個別銘柄（BROADCOM INCやADVANCED MICRO DEVICESなど）の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

第18期：2025年6月6日～2025年12月5日

投資環境について

▶ 株式市況 テクノロジーセクターの株価は上昇しました。

期間の初めから2025年10月までは、米国と主要国との関税交渉が進展したことなどを背景に世界経済の見通しに対する過度な懸念が後退したことや、米国の雇用統計などの一部の経済指標の結果を受

けて米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。その後、一部テクノロジー関連銘柄の過熱感への警戒などから一時下落したものの、期間の終わりにかけて戻り基調となりました。期間を通してみると上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型） 為替ヘッジあり

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。

銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々

なモノが無線通信などにより連携するIoT（Internet of Things）や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAIなど、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

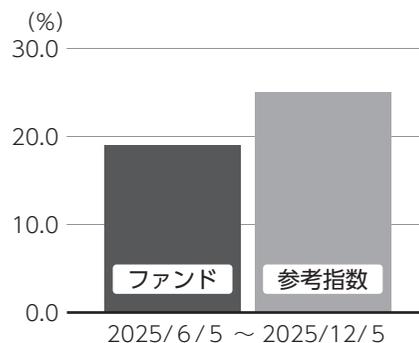
銘柄入替のポイントは、スマートフォンの需要回復やAIの普及拡大に伴うサーバーの需要急増を背景としたメモリ価格の上昇に加え、AIの稼働に必要な高帯域幅メモリなどにおけるシェア拡大が期待できることなどから、SAMSUNG ELECTRONICS CO LTDなどを新規購入しました。自動運転システム（ADAS）など幅広い車載向け半導体分野で主

導的立場を担ってきましたが、競争環境が一段と厳しさを増したことから、NXP SEMICONDUCTORS NVなどを全売却しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はMSCI ACWI Information Technology 10/40 Index（配当込み、現地通貨建て）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第18期 2025年6月6日～2025年12月5日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	453

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型） 為替ヘッジあり

引き続き、グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。

「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

2025年6月6日～2025年12月5日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	88	0.993	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(52)	(0.579)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.012	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(1)	(0.012)	
(c) 有価証券取引税	1	0.013	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.013)	
(d) その他費用	1	0.016	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.015)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	91	1.034	

期中の平均基準価額は、8,911円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

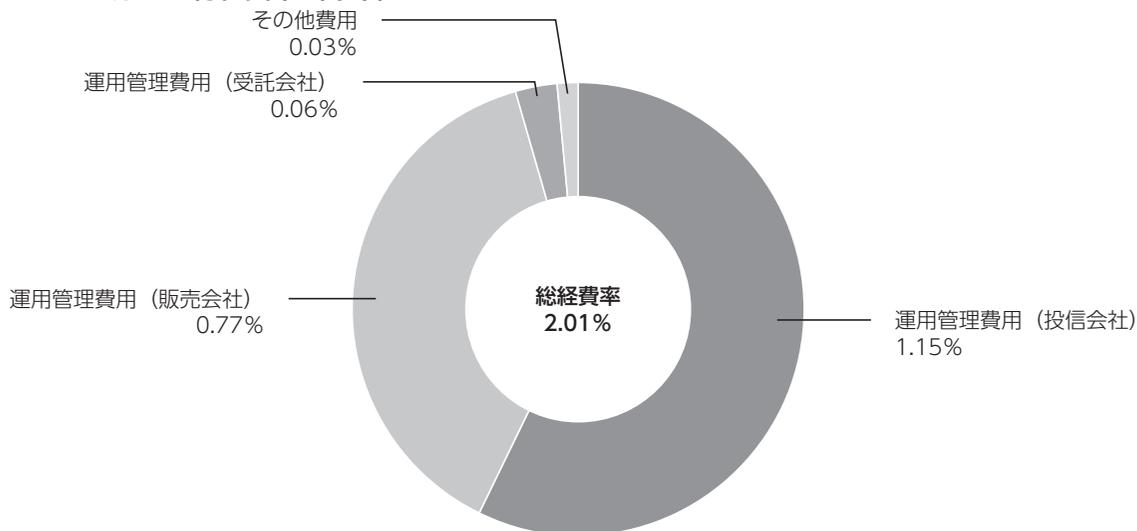
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.01%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月6日～2025年12月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	千口 55,676	千円 275,100	千口 271,989	千円 1,348,700

○株式売買比率

(2025年6月6日～2025年12月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	40,843,811千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,978,654千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.86	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月6日～2025年12月5日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
為替先物取引	百万円 15,164	百万円 7,633	50.3	百万円 14,592	百万円 7,115	48.8

<グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 —	百万円 —	—	百万円 26,878	百万円 57	0.2
為替直物取引	百万円 9,099	—	—	百万円 21,724	百万円 10,773	49.6

平均保有割合 5.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	321千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B) / (A)	0.3%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年12月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	634,354	418,042	2,374,144

○投資信託財産の構成

(2025年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	2,374,144	96.2
コール・ローン等、その他	94,586	3.8
投資信託財産総額	2,468,730	100.0

(注) グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（41,161,526千円）の投資信託財産総額（42,178,484千円）に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=155.12円	1ユーロ=180.68円	1イギリスポンド=206.73円	1香港ドル=19.93円
100韓国ウォン=10.54円	1ニュー台湾ドル=4.9518円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年12月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,669,459,332
コール・ローン等	68,173,326
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド(評価額)	2,374,144,285
未収入金	2,227,140,856
未収利息	865
(B) 負債	2,227,513,261
未払金	2,200,818,476
未払解約金	836,149
未払信託報酬	25,814,242
その他未払費用	44,394
(C) 純資産総額(A－B)	2,441,946,071
元本	2,574,607,007
次期繰越損益金	△ 132,660,936
(D) 受益権総口数	2,574,607,007口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,485円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,483,140,370円
 期中追加設定元本額 7,487,045円
 期中一部解約元本額 916,020,408円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9485円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は132,660,936円です。

③分配金の計算過程

項 目	2025年6月6日～ 2025年12月5日
費用控除後の配当等収益額	4,437,423円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	96,865,627円
収益調整金額	1,067,718円
分配準備積立金額	14,285,576円
当ファンドの分配対象収益額	116,656,344円
1万口当たり収益分配対象額	453円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

④「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の70以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の年から支弁しております。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況（2025年6月6日～2025年12月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	215,042
受取利息	215,042
(B) 有価証券売買損益	415,077,765
売買益	773,586,948
売買損	△358,509,183
(C) 信託報酬等	△ 26,056,910
(D) 当期損益金(A+B+C)	389,235,897
(E) 前期繰越損益金	△273,647,271
(F) 追加信託差損益金	△248,249,562
(配当等相当額)	(1,065,976)
(売買損益相当額)	(△249,315,538)
(G) 計(D+E+F)	△132,660,936
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△132,660,936
追加信託差損益金	△248,249,562
(配当等相当額)	(1,067,718)
(売買損益相当額)	(△249,317,280)
分配準備積立金	115,588,626

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

《第20期》決算日2025年12月5日

[計算期間：2025年6月6日～2025年12月5日]

「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」は、12月5日に第20期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)	騰落率				
16期(2023年12月5日)	30,492	13.2	86,993.61	14.0	98.3	—	—	43,993
17期(2024年6月5日)	39,492	29.5	112,289.67	29.1	97.7	—	—	44,416
18期(2024年12月5日)	44,490	12.7	126,500.93	12.7	98.1	—	—	45,953
19期(2025年6月5日)	42,632	△ 4.2	121,827.78	△ 3.7	98.4	—	—	42,003
20期(2025年12月5日)	56,792	33.2	165,634.66	36.0	98.3	—	—	42,173

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、設定来から2024年11月29日まではMSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース)、2024年12月2日以降、MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)を連続して指数化しています。

MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式のうち情報技術セクターに分類された銘柄で構成されています。MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、円換算ベース)に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ACWI Information Technology 10/40 Index (配当込み、 円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首) 2025年6月5日	円	%	121,827.78	%	%	%	%
6月末	42,632	—	131,031.67	—	98.4	—	—
7月末	45,624	7.0	140,950.62	7.6	99.0	—	—
8月末	49,290	15.6	140,022.39	15.7	98.2	—	—
9月末	49,268	15.6	140,022.39	14.9	98.4	—	—
10月末	52,782	23.8	151,130.83	24.1	98.4	—	—
11月末	59,083	38.6	169,663.85	39.3	98.4	—	—
12月末	55,888	31.1	163,762.70	34.4	98.5	—	—
(期 末) 2025年12月5日	56,792	33.2	165,634.66	36.0	98.3	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ33.2%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・個別銘柄（BROADCOM INCやADVANCED MICRO DEVICESなど）の株価上昇や米ドルが円に対して上昇したなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・テクノロジーセクターの株価は上昇しました。
- ・期間の初めから2025年10月までは、米国と主要国との関税交渉が進展したことなどを背景に世界経済の見通しに対する過度な懸念が後退したことや、米国の雇用統計などの一部の経済指標の結果を受けて米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が高まったことなどから上昇しました。その後、一部テクノロジー関連銘柄の過熱感への警戒などから一時下落したものの、期間の終わりにかけて戻り基調となりました。期間を通してみると上昇しました。

◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で上昇しました。
- ・米国と主要国との関税交渉が進展したことや日本の自民党総裁選の結果などを背景に、米ドルは円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。
- ・銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々なモノが無線通信などにより連携するI o T (Internet of Things) や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAIなど、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

- ・なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、スマートフォンの需要回復やAIの普及拡大に伴うサーバーの需要急増を背景としたメモリ価格の上昇に加え、AIの稼働に必要な高帯域幅メモリなどにおけるシェア拡大が期待できることなどから、SAMSUNG ELECTRONICS CO LTDなどを新規購入しました。自動運転システム(ADAS)など幅広い車載向け半導体分野で主導的立場を担ってきましたが、競争環境が一段と厳しさを増したことから、NXP SEMICONDUCTORS NVなどを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年6月6日～2025年12月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 7 (7)	% 0.013 (0.013)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	7 (7)	0.014 (0.014)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.008 (0.007) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	18	0.035	
期中の平均基準価額は、50,784円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年6月6日～2025年12月5日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 0.8	千円 23,362	千株 16	千円 362,303
	アメリカ	百株 4,786 (181)	千アメリカドル 73,860 (-)	百株 8,641	千アメリカドル 138,962
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	317	1,564	666	5,488
	オランダ	108	4,211	220	10,421
国	イギリス	57	千イギリスポンド 64	682	千イギリスポンド 670
	香港	19	千香港ドル 1,106	170	千香港ドル 10,391
	韓国	1,359	千韓国ウォン 14,500,489	322	千韓国ウォン 6,423,393
	台湾	3,060	千ニュー台湾ドル 64,225	3,120	千ニュー台湾ドル 336,905

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025年6月6日～2025年12月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	40,843,811千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	46,978,654千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.86

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月6日～2025年12月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	13,965	—	—	26,878	57	0.2
為替直物取引	9,099	—	—	21,724	10,773	49.6

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	6,130千円
うち利害関係人への支払額 (B)	19千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年12月5日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
電気機器 (54.4%)	千株	千株	千円	
キーエンス	8.9	5.8	314,766	
その他製品 (45.6%)				
任天堂	34	21.1	263,750	
合 計	株 数 ・ 金 額	42	26	578,516
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	< 1.4% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	881	592	12,790	1,984,036	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	225	124	3,454	535,929	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	—	76	1,526	236,847	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	142	88	2,993	464,409	ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	1,200	1,783	7,223	1,120,490	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	564	481	23,159	3,592,451	ソフトウェア・サービス
ORACLE CORP	—	274	5,889	913,524	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	30	171	1,773	275,173	メディア・娯楽
CIENA CORP	343	118	2,327	361,030	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SYNOPSYS INC	120	77	3,603	558,937	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	94	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA CORP	1,872	1,350	24,756	3,840,197	半導体・半導体製造装置
ENTEGRIS INC	450	270	2,384	369,930	半導体・半導体製造装置
STRATEGY INC	67	44	825	127,995	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	767	577	16,198	2,512,775	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	711	424	3,218	499,316	半導体・半導体製造装置
FIRST SOLAR INC	95	59	1,522	236,183	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	9	5	1,200	186,189	一般消費財・サービス流通・小売り
FORTINET INC	241	—	—	—	ソフトウェア・サービス
NXP SEMICONDUCTORS NV	219	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TESLA INC	88	53	2,438	378,268	自動車・自動車部品
WORKDAY INC-CLASS A	144	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	69	46	3,872	600,659	ソフトウェア・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	136	110	1,739	269,864	一般消費財・サービス流通・小売り
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	48	45	2,130	330,531	ソフトウェア・サービス
ARISTA NETWORKS INC	—	303	3,898	604,800	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COGNEX CORP	633	379	1,474	228,749	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
OKTA INC	155	—	—	—	ソフトウェア・サービス
GLOBANT SA	180	109	769	119,319	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	470	307	4,987	773,730	ソフトウェア・サービス
SEA LTD-ADR	232	139	1,887	292,827	一般消費財・サービス流通・小売り
BLOCK INC	462	269	1,675	259,868	金融サービス
HUBSPOT INC	55	34	1,284	199,321	ソフトウェア・サービス
PTC INC	107	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC	122	74	1,802	279,530	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	1,024	640	24,412	3,786,940	半導体・半導体製造装置
PDD HOLDINGS INC	144	90	1,060	164,467	一般消費財・サービス流通・小売り
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	43	2,210	342,816	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	160	156	2,395	371,664	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC	—	103	2,430	377,067	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	79	48	1,079	167,471	消費者サービス
DUOLINGO	40	—	—	—	消費者サービス
APPLOVIN CORP-CLASS A	72	114	7,841	1,216,387	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	87	53	1,458	226,241	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A	393	162	2,226	345,367	金融サービス
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	1,936	1,176	2,076	322,178	銀行

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円			
SAMSARA INC-CL A	337	211	860	133,497		ソフトウェア・サービス	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	95	1,721	267,116		半導体・半導体製造装置	
ARM HOLDINGS PLC-ADR	—	136	1,911	296,491		半導体・半導体製造装置	
ETORO GROUP LTD-A	127	—	—	—		金融サービス	
CIRCLE INTERNET GROUP INC	—	81	713	110,691		ソフトウェア・サービス	
TOWER SEMICONDUCTOR LTD	—	167	1,926	298,838		半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数	金 額	15,349	11,676	197,138	30,580,130	
	銘柄 数	< 比 率 >	43	44	—	< 72.5% >	
(ユーロ…ドイツ)					千ユーロ		
INFINEON TECHNOLOGIES AG	1,284	1,076	3,928	709,741		半導体・半導体製造装置	
SAP SE	383	243	5,119	924,984		ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数	金 額	1,668	1,319	9,047	1,634,725	
	銘柄 数	< 比 率 >	2	2	—	< 3.9% >	
(ユーロ…オランダ)							
ASML HOLDING NV	147	120	11,516	2,080,768		半導体・半導体製造装置	
ASM INTERNATIONAL NV	59	38	1,933	349,427		半導体・半導体製造装置	
BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES	218	165	2,273	410,861		半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	35	25	3,331	601,993		金融サービス	
小 計	株 数	金 額	461	348	19,056	3,443,051	
	銘柄 数	< 比 率 >	4	4	—	< 8.2% >	
ユ ー ロ 計	株 数	金 額	2,129	1,668	28,103	5,077,777	
	銘柄 数	< 比 率 >	6	6	—	< 12.0% >	
(イギリス)					千イギリスポンド		
WISE PLC - A	1,687	1,063	903	186,788		金融サービス	
小 計	株 数	金 額	1,687	1,063	903	186,788	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	< 0.4% >	
(香港)					千香港ドル		
TENCENT HOLDINGS LTD	400	249	15,238	303,709		メディア・娯楽	
小 計	株 数	金 額	400	249	15,238	303,709	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	1	—	< 0.7% >	
(韓国)					千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	—	1,122	11,794,111	1,243,099		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SK HYNIX INC	246	161	8,774,980	924,882		半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数	金 額	246	1,284	20,569,091	2,167,982	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	2	—	< 5.1% >	
(台湾)					千ニュー台湾ドル		
HON HAI PRECISION INDUSTRY	—	2,310	52,783	261,373		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	5,590	3,220	465,290	2,304,023		半導体・半導体製造装置	
小 計	株 数	金 額	5,590	5,530	518,073	2,565,396	
	銘柄 数	< 比 率 >	1	2	—	< 6.1% >	
合 計	株 数	金 額	25,403	21,471	—	40,881,783	
	銘柄 数	< 比 率 >	53	56	—	< 96.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 41,460,299	% 98.3
コール・ローン等、その他	718,185	1.7
投資信託財産総額	42,178,484	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (41,161,526千円) の投資信託財産総額 (42,178,484千円) に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=155.12円	1 ユーロ=180.68円	1 イギリスポンド=206.73円	1 香港ドル=19.93円
100韓国ウォン=10.54円	1 ニュー台湾ドル=4.9518円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月5日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	42,178,484,882	
コール・ローン等	△ 6,703,796,844	
株式(評価額)	41,460,299,722	
未収入金	7,414,095,732	
未収配当金	7,880,706	
未収利息	5,566	
(B) 負債	4,600,000	
未払解約金	4,600,000	
(C) 純資産総額(A-B)	42,173,884,882	
元本	7,426,015,348	
次期繰越損益金	34,747,869,534	
(D) 受益権総口数	7,426,015,348口	
1万口当たり基準価額(C/D)	56,792円	

<注記事項>

- ①期首元本額 9,852,633,796円
 期中追加設定元本額 506,295,253円
 期中一部解約元本額 2,932,913,701円
 また、1口当たり純資産額は、期末5.6792円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型)	3,705,423,101円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型)	3,041,642,800円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年2回決算型) 為替ヘッジあり	418,042,028円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン(年1回決算型) 為替ヘッジあり	260,907,419円
合計	7,426,015,348円

○損益の状況 (2025年6月6日～2025年12月5日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	90,888,071	
受取配当金	82,518,472	
受取利息	6,082,696	
その他収益金	2,286,903	
(B) 有価証券売買損益	13,051,169,424	
売買益	15,499,129,399	
売買損	△ 2,447,959,975	
(C) 保管費用等	△ 3,621,268	
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,138,436,227	
(E) 前期繰越損益金	32,151,014,859	
(F) 追加信託差損益金	1,855,004,747	
(G) 解約差損益金	△12,396,586,299	
(H) 計(D+E+F+G)	34,747,869,534	
次期繰越損益金(H)	34,747,869,534	

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。